

令和2年5月1日

保護者様

墨田区立両国小学校
校長 平林 久美子

今後の学習の重点をお知らせします

～親子で一緒にいられる時間を大切に～

保護者の皆様におかれましては、「いつから学校が再開するのだろう」と、ご不安のことと存じます。私も、国・東京都・墨田区の方針決定を今か今かと待っております。しかし、それらの方針がいつ、どう出ようとも、両国小学校の子供たちが困らないように明確な方針を示し、保護者の皆様に安心していただくのが、校長としての責務だと考えます。そこで、各学年の家庭学習の重点を決めさせていただきます。

昨日の安倍首相の発言や東京都の現状からは、学校再開は1ヶ月程度の延期が予想されます。そこで、5月11日に学習課題を全ご家庭にお渡しすることができるよう、準備を進めています。

今、これまでになく親子で家庭にいる時間がたくさんあると思います。このことをマイナスではなくプラスにとらえ、これまでややもすると十分に時間をとれずにいたことに時間をかけ、確実に身に付くようにしたいと考えます。

細かい内容や必要な教材等については、各学年の教員が、在宅勤務をしながらオンライン会議等により検討を進め、本日各学年の方針を固めています。

以下に示したのは、あくまで重点です。教材の受け渡しの時間・場所・方法等については、メール及びホームページで5月8日にお知らせします。

今こそ、家庭と学校が力を合わせるときです。ご協力お願い申し上げます。

学年	重点とする学習内容とすすめ方
1年生	・正しい箸の持ち方と鉛筆の持ち方を身に付ける。(基本の『き』です。) ・ひらがな練習帳を使い、手本をよく見てゆっくり書く。
2年生	・かけ算九九を歌などに合わせて楽しく言えるようにする。 (教科書では下巻で扱います。秋にも学校で学習します。)
3年生	・ローマ字を書くこととパソコン等のローマ字打ちに慣れる。 (これを早く身に付けるとまとめたり表現したりしやすくなります。)
4年生	・都道府県名を漢字で書けるようにし、大体の位置を知る。 (これができると社会への関心や理解が高まります。)
5年生	・自分で時間割を決め、教員から示された学習課題を進める。 (6年生よりは詳しく学習の進め方が示されます。)
6年生	・自分で時間割を決め、目標をもって学習を進める。 (自ら未来を切り開く自立への一歩。自立した中学生になるために。)

自由課題「江戸書道展」作品募集(5月20日消印有効)

「江戸書道展」でまず検索をしてみてください。墨田区も後援しています。

半紙に「両国」「花火」「祭」「すし」「そば」など、江戸をイメージする言葉を毛筆で書きます。名前は書きません。9月に都内各所に展示されます。

郵送等、何らかの方法で校長宛に届けてくだされば、まとめて出品します。その際は、児童名・学年・年齢が分かるようにしてください。

学校玄関に応募チラシを拡大したポスターを貼っておきます。